



## 【イベントレポート】

# 宮城の学生とフォーバルが メタバース空間で新たな企業説明会を開催

～メタバースで企業と学生が自由に対話！新しい就活の形に反響～

『「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げ、ESG経営を可視化伴走型で支援する「企業ドクター（次世代経営コンサルタント）集団」の株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）は、仙台青葉学院短期大学の学生とフォーバルきづなPARK推進室の共同で「仙台青葉学院短期大学 学生プロデュース！メタバース企業説明会」を開催しました。本イベントでは、オンライン上で企業と学生がリアルタイムに交流し、新たな形の企業説明会の可能性を探りました。



## 「仙台青葉学院短期大学 学生プロデュース！メタバース企業説明会」について

フォーバルと仙台青葉学院短期大学は、2024年1月に産学包括連携協定を締結しました。本協定を通して、DX人材の育成や地域産業の活性化など、宮城県及び東北地方の中小企業のDX化を推進し、地域経済に貢献しつつ地方創生や少子化対策につなげる取り組みを行っています。

今回は、フォーバルが提供するメタバース空間を活用した、企業と学生のマッチングサービス「オリナスメタバース」を使用し、「これからも選ばれる企業になるために」をテーマに企業説明会を企画しました。

### ■開催概要

日時：2025年2月28日（金）10:00～12:00

参加企業：福島県・東京都の中小企業5社

参加学生：10人

開催場所：オリナスメタバース

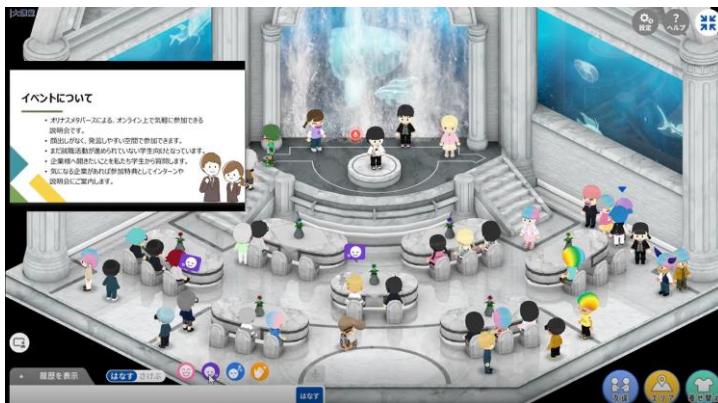
※オリナスメタバースとは

オリナスメタバースは、きづなPARKが取り組むメタバース空間における企業と学生のマッチングサービスです。例えば、インターンシップをしたい学生と、学生を受け入れたい企業の対話の場として、また今回のように就職活動を控える学生向けの合同企業説明会にも活用できます。

# イベントの様子

## ■オープニング

開会に先立ち、実行委員会から本プロジェクトの概要やイベントの流れ、リアクション操作の方法、登壇企業に関する情報の共有が行われました。学生は企業発表に対して「頷き」や「笑顔」のアクションでリアクションができます。企業が説明するだけの一方的な情報発信ではなく、相互的なコミュニケーションが可能です。



実行委員の学生から開催趣旨等の案内

**学生メンバー**

Name : 富樫  
BC学科1年の富樫です。趣味はミステリー系のドラマを観ることです。  
この企業説明会は企業の方々のご協力の元、就活中の学生たちが学生の不安や悩みを分析し、企画したもので、メタバース空間で可愛いアバターを使って参加することができます！お気軽にご参加ください！

Name : 加藤  
BC学科1年の加藤です。最近は通学時間にアニメを見ることが好きです。  
将来について考える材料となる企画になるように私たちなりに話し合いを進めてきました。場所にとらわれずどこからでも参加出来ますのでぜひ遊びに来てください。

Name : さくら  
BC学科1年のさくらです。  
趣味は音楽を聞くことと推し活です。  
この企業説明会が少しでも将来の選択肢を広げききっかけになれば嬉しいです。みなさんにとって有意義な時間になるよう準備しています。オンライン開催なので、ぜひ気軽にご参加ください！

Name : すがわら？  
BC学科1年の菅原です。講義が早く終わった日に街を散策するのが趣味です。  
この企業説明会はメタバースで実施するので布団の中＆バジャマでも参加OKです。ぜひお気軽にご参加ください！このイベントで皆さんの就活が少しでも良いものになりますように！

実行委員は仙台青葉学院短期大学  
ビジネスキャリア学科の4名

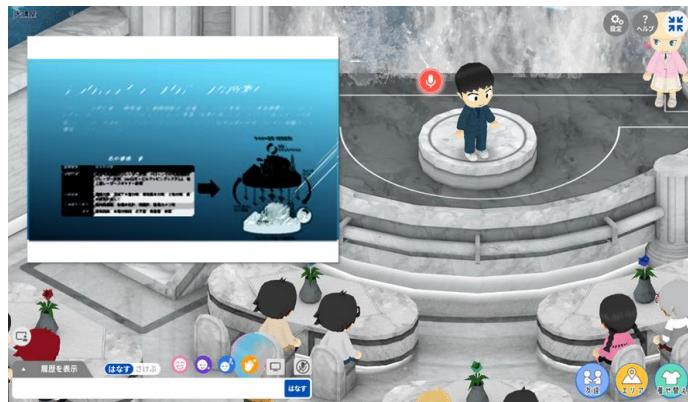
## ■企業説明会スタート

登壇した中小企業は5社でした。前半の2社は東京から、後半の3社は福島からの参加です。各企業からは経営者や採用担当者がオンラインで参加し、メタバース空間のステージに上がりました。

10分間のプレゼンでは、事業の紹介に加え、30年後、100年後に向けた企業の想いも伝えられました。登壇企業が準備したプレゼン資料もメタバース空間に表示され、それを見ながら参加する学生たちの

「頷き」のアクションが続きました。学生からは、求める人材像や顧客企業の傾向、在宅ワークの支援制度などに関する質問が続きました。

3社目に登壇した建設業の企業は、高度な測量技術を持っています。プレゼンで事業の概要と技術に関する報告が行われると、学生からはそれらの技術への高い関心とともに質問が相次ぎました。



参加企業様登壇の様子



仙台青葉学院短期大学から参加する  
実行委員の学生の皆さん



## ■クイズに挑戦

本イベントでは、登壇企業のプレゼン内容に関するクイズも用意されていました。参加者はメタバースの反応ボタンで回答します。二択のどちらかかと思いきや、両方正解も用意されており、会場では笑いマークが沸き起こっていました。

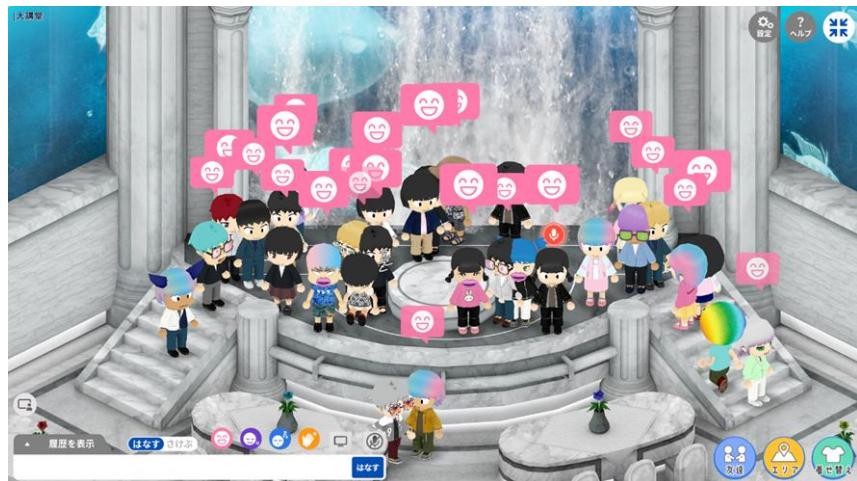


## ■参加企業からの「参加特典」

今回ご参加いただいた企業からは、学生に対してオンライン面談会やインターンシップ、「社長と話そう会」などの参加特典が用意されていました。就職活動をまだ進めていない学生にとって、こうした経営者や人事担当者と直接話したり、会社の業務を経験したりできる機会はとても貴重なものです。ぜひ、参加特典を活用して今後の交流に繋げていただければと思います。

## 登壇企業の声 「これからも機会があれば参加したい」

ご参加いただいた登壇企業の皆さまからは、「メタバース空間は対面やウェビナー形式とは全く違い、テクノロジーの進化を実感した」、「学生との接点を持つ機会が少ないため、これからも機会があれば参加したい」など、おおむね好評価でした。メタバース空間が初体験という企業が多く、とても新鮮な経験だったとのお声もいただきました。



参加した皆さまで集合写真を撮影

## 実行委員の学生の声「貴重な体験を就職活動に生かしたい」

今回のメタバース企業説明会の実行委員会に参加した仙台青葉学院短期大学の学生からは、「とても貴重な体験ができました。この経験を就職活動にもつなげていきたい」、「企業が力を入れていることや、求める人材などについて知ることができてよかったです」などの感想が届きました。実行委員の皆さんにとつても、学びの多いイベントになったようです。

## メタバース企業説明会の成果と今後の挑戦

今回のメタバース空間での企業説明会は、就職活動に踏み出せていない学生が顔出しをせずにチャットで話せるメリットがあります。また、企業側もインターネット環境があればどこからでも参加可能です。企業・学生双方にとって、対話と交流を図る良い機会となるのではないですか。

フォーバル きづなPARK事務局は、オリナスメタバースを活用した新しい取り組みにこれからも挑戦していきます。きづなPARKやオリナスメタバースに興味を持っていただけた方は、ぜひこの機会にお問い合わせください。

## 株式会社フォーバルについて

ESG経営を可視化伴走型で支援する「企業ドクター(次世代経営コンサルタント)集団」であるフォーバル（資本金：41億50百万円、【証券コード：8275】）は、中小・小規模企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。

政府が掲げる4つの原動力「グリーン」「デジタル」「活力ある地方創り」「少子化対策」に則り、自治体・民間企業・教育機関と連携しながら日本全国でDX・GX人材を育て、その人材が地元経済を活性化させるという好循環によって永続的な地方創生の実現を目指す「F-Japan」構想を推進するとともに、近年ますます注目される人的資本をはじめとしたESG経営の可視化伴走支援に取り組んでいます。

### ■会社概要

社名：株式会社フォーバル

代表：代表取締役社長 中島 將典

設立：1980年（昭和55年）9月18日

所在地：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号青山オーバルビル14階

URL：<https://www.forval.co.jp>

### 【本件に関する報道関係のお問合せ先】

フォーバルPR事務局（株式会社アンティル内）

TEL：03-6821-7863 FAX：03-6685-5265 MAIL：[forval\\_pr@vectorinc.co.jp](mailto:forval_pr@vectorinc.co.jp)